

校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文
平成28年4月7日 NO.1 (99)

ご入学おめでとうございます

桜花爛漫と咲き誇り、あたたかな春風の中、ピカピカのランドセルの10倍・100倍も輝く新1年生67名が、国立第七小学校にご入学されました。誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。

保護者の皆様にとっては、大きく立派に成長されたお子さまを目の前にされ、感無量の事と存じ上げます。今日の小学校ご入学まで、様々なご苦労があったかと思えます。お子様の晴れ姿は、とても凛々しく感じられます。大切なお子様をお預かりする責任の重大さを強く感じております。

今日から始まる小学校生活において、国立第七小学校の教職員が責任をもってお預かりしたいと思えます。学校と家庭・地域が、理解と信頼のきずなをしっかりと結ぶことがとても大切なことであると思えます。お子様の健やかなご成長・豊かな心の育成・確かな学力伸長のために、力を合わせて努力して参りましょう。ご協力・ご支援よろしくお願い致します。

以下、入学式の校長式辞内容をご紹介します。



1年生のみなさん。ご入学おめでとうございます。(中略)。あれあれ？こんなところに袋がありますね。何が入っているのでしょうか。見てみましょう。あれあれ？字が書いてありますよ(や・さ・し・く、の4文字が書かれた紙を見せる)。さしやく？くしやき？なんだこりゃ？あ！やさしく！だ。お友達にやさしくしようね。あれあれ？またあるよ(げん・き・よ・くの5文字)。また、並べてみようね。あれあれまだあるよ(か・し・こ・くの4文字)。また、並べてみようね。3つの言葉ができたね。みんなで大きな声で読んでみよう。最後に、学校というところはどんな所かというね…(あしたのたのしみ：と書かれた紙を見せる)。明日から元気に学校に来て下さい。

ご進級おめでとうございます

4月6日始業式。校庭の桜やたくさんの菜の花・サクラソウが、子供たち一人一人の進級をお祝いするかのように咲き誇っていました。お子様のご進級、誠にありがとうございます。心よりお喜び申し上げます。以下、始業式での校長の話をご紹介します。



みなさんは、一つお兄さん・お姉さんになられました。みんなの新しい学年に進級したことをお祝いするように、校庭にいっぱいのお花が咲いてくれました。いっぱいって、とてもいいですね。気持ちいいですね。いっぱいあるといいことでどんな事でしょうか。考えてみましょう。笑顔がいっぱいあるといいですね(えがおと書かれた紙を見せる。その後、やさしさ・げんき・いよく・????????など書かれた紙を見せていく。たくさんのいっぱいがあるといいですね。あれ？まだありますね(おなか、と書かれた紙を見せる)。おなかいっぱいも大切なことですね。給食を残さず食べて大きくなって下さい。みんなでたくさんのいっぱい、ステキな1年間にしていきましょう。

通学路・不審者注意のプレートを設置しました。

4月5日、国立第七小の教員で地域見回りを行い、児童が安全に登下校できるように危険個所の点検等を行いました。その際、学区の東南方面、大山街道の上坂橋から竹藪までの間に通学路・不審者注意のプレートを設置しました。パウチしたたけの仮に作成したものであり、今後しっかりとした物に作り直そうと考えています。

